

会社名		日測コンサルタント株式会社				代表者	代表取締役 日高 宗平	
本社所在地		〒 880-2222				電話番号	0985-41-5706	
		宮崎市高岡町五町180番地				FAX	0985-41-5707	
						E-mail	info@nissoku-c.co.jp	
資本金	総人員数	技術員数	事務員数	営業年数	HPアドレス	https://nissoku-c.com		
1,000 万円	15 人	13 人	2 人	50 年				
登録業名 登録番号	測量業		建設コンサルタント業		地質調査業	補償コンサルタント業		建築士事務所
	(5)-29167号		建06-6425号			補04-2139号		
支店 営業所 出張所	名 称 & 郵便番号			所 在 地			電話番号	FAX
	国富支店		880-1101	東諸県郡国富町大字本庄4834			0985-75-7781	0985-75-3892
	県北営業所		883-0021	日向市財光寺3533番地1			0982-57-3161	0982-57-3162

営業種目 (希望・登録業務)	測 量	測量一般	◎	建設 コン サル タ ン ト	河川、砂防及び海岸・海洋	○	造園		補 償 コ ン サル タ ン ト	土地調査	◎
		地図の調製	○		港湾及び空港	○	都市計画及び地方計画	◎		土地評価	
		航空測量	○		電力土木		地質	○		物件	◎
	建 築	建築設計			道路	○	土質及び基礎	○		機械工作物	
					鉄道		鋼構造物及びコンクリート	◎		営業・特殊補償	
					上水道及び工業用水道	○	トンネル	○		事業損失	
	地 質 調 査	地質調査業務			下水道	◎	施工計画、施工設備及び積算	○		補償関連	○
					農業土木	○	建設環境	○		不動産鑑定	
					森林土木		建設機械			登記手続	
					水産土木		電気電子				
					廃棄物						

※希望業種の場合○ 登録業種の場合◎ とします。

所有資格名称			員数	所有資格名称			員数	所有資格名称			員数
測 量	測量士		7人	RCCM	河川、砂防及び海岸・海洋		2人	認定 技 術 管 理 者	河川、砂防及び海岸・海洋		
	測量士補		2人		港湾及び空港				港湾及び空港		
	空間情報総括監理技術者				電力土木				道路		
	地理空間情報専門技術者				道路		5人		農業土木		
	地理空間 情報専門 技術認定	基準点1級			鉄道				地質		
		基準点2級			上水道及び工業用水道				土質及び基礎		
		応用測量			下水道				鋼構造及びコンクリート		1人
	水路測量 技術検定	GIS			農業土木				トンネル		
		湾岸1級			森林土木			その他	1級土木施工管理技士		3人
		湾岸2級			水産土木				2級土木施工管理技士		
		沿岸1級			造園				コンクリート診断士		1人
		沿岸2級			都市計画及び地方計画				コンクリート技士		2人
技術士	総合技術監理				地質				下水道技術検定2種		1人
	河川、砂防及び海岸・海洋				土質及び基礎		1人		畑地かんがい技士		
	港湾及び空港				鋼構造及びコンクリート		4人		土木鋼構造診断士		
	電力土木				トンネル				林業技士		
	道路		1人		施工計画、施工設備及び積算				農業土木技術管理士		
	鉄道				建設環境				VEリーダー		
	上水道及び工業用水道				その他土木関係				農業農村地理情報システム技士		
	下水道		1人		補償業務管理士		1人		道守		
	農業土木			補 償	土地改良補償業務管理者				道守補		
	水産土木				1級建築士				道路橋点検士		3人
	森林土木				2級建築士				河川点検士		2人
	都市計画及び地方計画		1人		構造設計1級建築士				無人航空機操縦技能		3人
	地質				設備設計1級建築士				宮崎県道路トンネル点検研修		2人
	土質及び基礎				不動産鑑定士				道路防災点検技術講習会		2人
	鋼構造及びコンクリート				不動産鑑定士補				令和5年度橋梁維持管理研修		2人
	トンネル								令和5年度建設ICT研修		1人
	施工計画、施工設備及び積算										
	建設環境										
技術士補	水道部門			地域貢献活動				会社PR			
	応用理学部門			土木の日	5	名参加		弊社は県内を中心とした公共事業の担い手として、常日頃から誠実さと謙虚さを持って今後のサステイナブル社会づくりに貢献できるように、職員一同全力で取り組んで参ります。また、生産性向上に資する建設DXの推進のため、積極的にICT技術や新技術の習得に研鑽して参ります。			
	建設部門		4人	道路愛護デー	14	名参加					
	農業部門			技術講師派遣	2	名派遣					
	森林部門			大淀川クリーンアップ	10	名参加					